

ん…

しまったな…

一息入れようとして  
寝てしまったの…



か。

提督……  
おめざめですか？

!?

!!?







煩惱退散

鎖され鎖され……



いやこれは……  
その……違うんです……

じゃなくて！



……



このままでは提督も  
苦しいでしょうし——

ちよ…何せし



提督…勃起されて  
おりますが——

興奮なさって  
いるのですか？



私では手伝わわ

ここ暫くは処理もされてなかったの

ヒキッ  
カッ

カッ

カッ

ちよ……  
雲龍さ…待ッ

握るとかさのところか引つかかるのね…

不思議な感触

ヒキッ

カッ

カッ





提督の  
凄く熱くなって  
きているわ

こっかしら...



こうして欲しいとか  
あれば言っ



私もまだ  
よく分かって  
ないもの

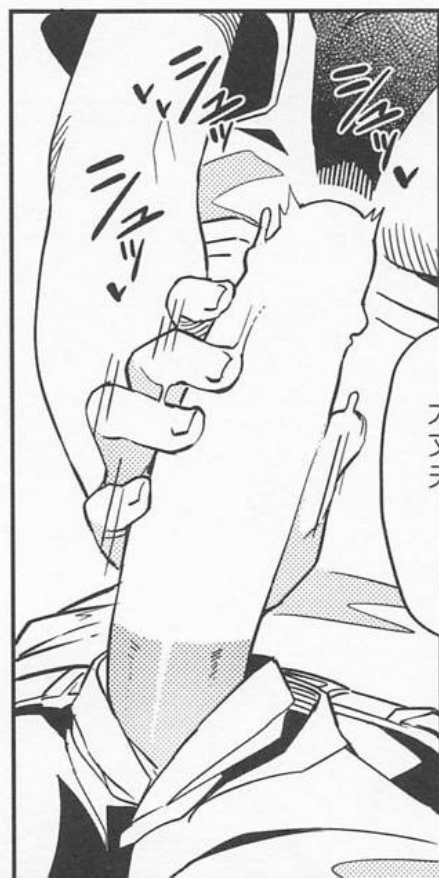
うお...

止め...



一度こうなると  
出すまで収まらない  
のでしょうか？

だめ...ですよ  
こんなの...!



?  
我慢しないで  
いいのよ

提督も少し  
息抜きをする機会を  
作るべきだわ

今日はもう誰も  
来ませんから...

声を出しても  
大丈夫





すっきりして  
しまいまじろ

溜まった精液  
全部出し切って

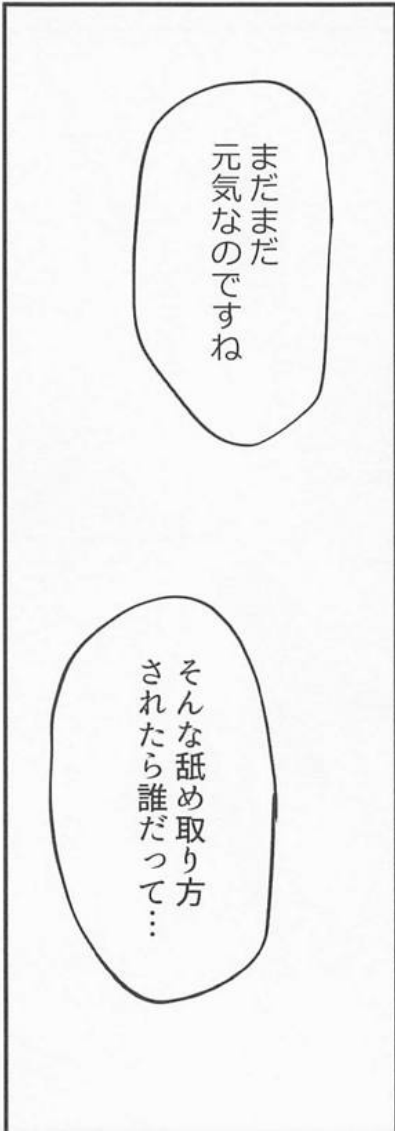
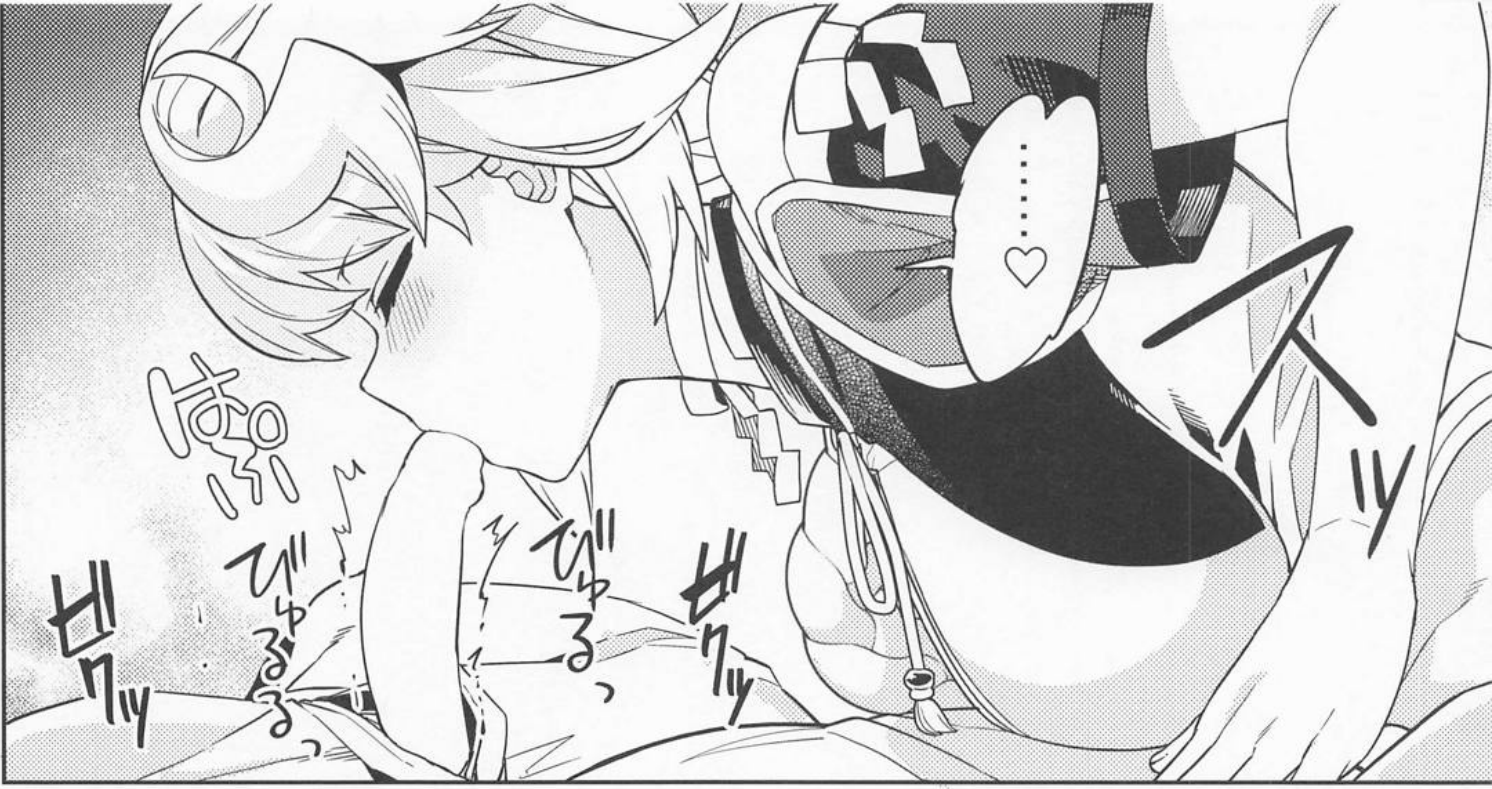


提督



いじめるよ...♡







仕方ないわね

落ち着くまで  
お付き合います

いや…でも  
それは流石に

そう…?

提督のここは  
そういつてない  
ようだけど…

口だけでも  
あまり否定されると  
やめてしまいますよ





んっっ...♡

ヒョウッッ



ええと...はい...  
よろしく  
お願いします...

はっ

お任せ下さい  
あま



ぬちゃ  
ぬちゃ

雲龍さんの膣内  
根本から  
締め付けてきて...

気を抜くと  
すぐに射精して  
しまいそうだ

大き...くて...  
素敵です...♡よ





如…何ですか？

はっ

はっ

たん

はっ

たん

はっ

はあ…っ

うっ…

気持ち…いいです…

はっ

ん

はっ

はっ

はっ

はっ

たん

はっ



ふふっ…  
また大きく  
なりましたね

んむっ…

…よかった♡

はっ

はっ

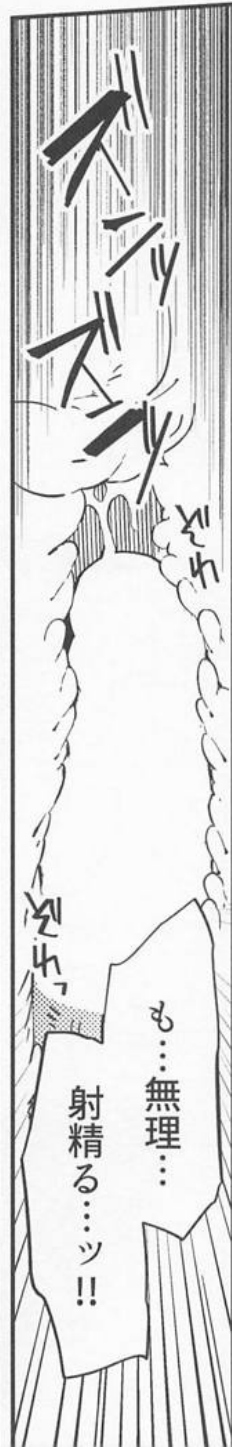
はっ

はっ

はっ

はっ

はっ







続けますか？



まだ堅いままの  
ようだけどー



...











結局日が昇るまで  
枯れるくらい  
搾り取られるし



以後定期的に  
発散と称して  
提督は食われる



※訪れる前に手回し済み かしこい

発行 並々食堂 月並甲介  
印刷 栄光印刷 様  
初版 令和4年 8月14日

連絡 tkm.works@gmail.com  
PixivID : 3333

この漫画はフィクションです  
実在の人物や団体などとは関係ありません  
また本書の内容を実際に行うと  
法的に罰される可能性があります

睡眠不足は健康を害し  
生活習慣病のリスクを高めます  
健康的な生活を心がけましょう



**C100**  
**Kan-kore**  
**FanBook**  
**No.11**

